

平成 29 年 7 月吉日

産業看護部会員各位

日本産業衛生学会九州地方会
産業看護部会長 住徳 松子

平成 29 年度日本産業衛生学会 九州地方会
産業保健看護専門家制度継続教育研修会のご案内

拝啓

盛夏の候、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、九州地方会産業看護部会では「産業保健看護専門家制度継続教育研修会」を開催する運びとなりましたのでご案内します。

今回は、「ストレスチェック結果のデータ分析と魅せ方 ～PC 分析手法の基本習得&対象別資料作成ワーク～」と題し、昨年実施したストレスチェック結果を活用するためのデータ分析が具体的に学べる貴重な機会となっております。

新しい教育制度に変わり、産業保健看護専門家は 5 年毎の更新時、継続研修 20 単位の取得(その内 4 単位は実施研修)が必要です。今回は取得しにくい実施研修の単位も申請中です。

どうぞ皆様お誘いあわせの上、ご参加いただきますようお願いしております。

敬具

記

日 時	平成 29 年 9 月 16 日 (土) 10:00~16:15 (受付開始 9:30)
場 所	産業医科大学 コンピュータ実習室 6 号館 2 階 (会場案内 別紙) 北九州市八幡西区医生ヶ丘 1-1 (093)603-1611
受 講 費	7,000 円(税込・お弁当付) *当日徴収 (お釣りが発生しないようご準備ください)
対 象 者	①九州地方会所属産業保健看護専門家②九州地方会所属産業保健看護専門家登録者 ③九州地方会所属産業保健看護部会員④九州地方会所属看護職⑤その他看護職 ① ~⑤で Excel データが操作できる人 (図表を作成した経験がある人) 今回は実際に PC 操作をしていただきますので見学のみの方はご参加できません。
定 員	30 名 (応募者多数の場合は①~⑤の順に優先選定した上で先着順)
認定単位	産業保健看護専門家制度継続研修 専門研修 1 単位 実施研修 3 単位 申請中 産業保健看護専門家の方で、受講後に研修内容報告書 (様式第 2 号—2) を作成される場合、研修の種別 (専門・実地) と単位数を記載し領収書を貼付してください。 詳細は、産業保健看護専門家制度 HP (http://hokenkango.sanei.or.jp/) をご覧ください。
申 込 及 び 問 合 せ 先	メールにてお申込みください。 8 月 10 日(木)必着 西南女学院大学保健福祉学部看護学科 産業看護研究会事務局 担当 鹿毛美香 ☒kage#ohn25@seinan-jo.ac.jp

以上

(別紙)

ストレスチェック結果のデータ分析と魅せ方
～PC分析手法の基本習得&対象別資料作成ワーク～

講師：産業医科大学 産業生態科学研究所 産業保健経営学 永田智久先生

《プログラム》

9:30～ 受付

10:00～10:15 部会長挨拶、研修概要及び目標確認

10:15～11:00 講義 「ストレスチェック制度の理論的背景」

11:00～13:15 演習 「ストレスチェック結果を用いたPC分析手法の基本習得」

サンプルデータを用いたデータベース作りや集計の方法を学びます。
(お弁当を準備いたします。進行状況に応じて昼休憩をお取りください。)

13:15～14:45 演習 「ストレスチェック集団分析による産業保健計画立案」

データ分析について学びます。

14:45～16:15 演習とグループワーク

「ストレスチェック結果を用いた対象別資料作成」

対象別(経営層・管理職・従業員)の3グループに分かれて、それぞれの教育資料を作成します。

グループごとに発表し、学びを共有します。